



「WealthNavi for 千葉銀行」の取扱開始について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2022年10月5日（水）より、ロボアドバイザー「WealthNavi for 千葉銀行」の取扱いを開始します。

本サービスは、業務提携先であるウェルスナビ株式会社（代表取締役CEO 柴山 和久）が提供するもので、内容は以下の通りです。

①「長期・積立・分散」の資産運用を自動化

世界の富裕層や機関投資家が実践する「長期・積立・分散」の資産運用を、テクノロジーの力で自動化。ノーベル賞受賞者が提唱する理論に基づき、6~7つのETF（上場投資信託）を通じて、世界約50カ国1万2,000銘柄に分散投資します。資産配分の決定から発注、積立、リバランス、税金最適化まですべて自動で行います。

②忙しく働く世代向けのサービス

スマホやパソコンから5つの質問に答えるだけで一人ひとりに合った運用プランを提案し、いつでも資産の状況を確認できます。忙しく働く世代でも、すきま時間で将来に向けた資産運用を手軽に行うことが可能です。

③多彩な機能で快適な資産運用をサポート

資産運用の目標達成をサポートする「ライフプラン」、少額でも最適なポートフォリオを実現する「ミリトレ（少額ETF取引機能）」、「AIによるアドバイス機能」など多彩な機能で、お客様の快適な資産運用を応援します。「リバランス機能付き自動積立」、「自動税金最適化（DeTAX）機能^{※1}」は、中核となる技術について特許を取得しています。

※1 自動税金最適化（DeTAX）の適用には条件があり、必ず税負担を繰り延べることを保証するものではありません。

④シンプルな手数料・資産運用アルゴリズムも公開

手数料は預かり資産の1%（税込1.1%）のみ^{※2}。資産運用アルゴリズムをホワイトペーパー^{※3}で公開しており、ホームページ上でどなたでもご覧いただけます。

※2 現金部分を除く、年率。預かり資産が3,000万円を超える部分は0.5%（現金部分を除く、年率、税込0.55%）の割引手数料を適用。

※3 資産運用のプロセスの全体像、資産配分の決定、投資対象銘柄の選定基準、リスク許容度の診断、自動リバランスの仕組みなどについて具体的に説明する開示資料

<本サービスURL> <https://www.chibabank.co.jp/kojin/saving/wealthnavi/>

当行は、今後も地域のお客さまのさまざまなニーズにお応えできるよう、サービスの充実に取り組んでまいります。

以上

【ウェルスナビ株式会社の概要】

所在地	東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル 9 階
設立日	2015 年 4 月 28 日
資本金	32 億 3,792 万 5,081 円 (2021 年 12 月 31 日現在)
事業内容	金融商品取引業



WealthNavi for 千葉銀行

9:41
WealthNavi for 千葉銀行
ポートフォリオ
資産全体の内訳
円 ドル
評価額の合計
¥1,485,606
資産クラス 評価額 振込
※画面はイメージです。

**2022年10月5日から
提供スタート**